

令和8年7月9日

各位

(公社)建設荷役車両安全技術協会 鳥取県支部

支部長 天野 真明



フォークリフト特定自主検査検査員資格取得研修のご案内

(検査業者検査員研修 21 時間コース、18 時間コースおよび事業内検査者研修 9.5 時間コース合同)

1. 受講対象者

検査業者検査員

特自検検査員の資格保有者 (18 時間コース、経験年数 1 年以上)

整備士または整備士技能検定合格者 (21 時間コース、経験年数 3 年以上他)

事業内検査者

特自検検査者および建設業法、職業能力開発促進法取得 合格者

(9.5 時間コース、経験年数 1 年以上)

※詳しくは別紙の「別表(受講対象者)」をご参照ください。

2. 開催日時および場所

【学科】日時：令和8年9月 9日(水) 8:45～17:10

令和8年9月10日(木) 9:00～18:00

【実技】日時：令和8年9月11日(金) 9:00～18:10

場所：中部建設会館3F並びに駐車場(倉吉市東巖城町12)

3. 定員 20名(お申込者数が少ないと、中止する場合があります。中止の決定は、受講をお申込みいただいた方にのみ、ご連絡いたします。)

4. 受講料(テキスト代、消費税込み)

【21時間コース】 当協会会員 62,480円 一般 66,550円

【18時間コース】 当協会会員 59,950円 一般 64,020円

【9.5時間コース】 当協会会員 49,830円 一般 53,900円

5. 研修科目および研修時間

※本研修につきましては、18時間コースと9.5時間コースの方も、研修時間は21時間とさせていただきますので、ご了承ください。

【学科】・フォークリフトの種類および構造 2時間

・荷役装置、油圧装置 4時間

・ブレーキ装置、電気系統、安全装置	2時間
・分解および組み立ての方法、検査の手順、検査機器の使用法、 各部分の異常の有無の判定方法	4時間
・法、令および安衛則中の関係条項、フォークリフトの構造規格	2時間
・学科試験	45分
【実技】・荷役装置、油圧装置	3時間
・ブレーキ、電気系統、安全装置	4時間
・実技試験評価	1時間

〔検査実習〕

学科・実技研修に合格した受講者が、後日、決められた台数（別紙の「別表（受講対象者）」参照）の検査実習を各事業場で行い、検査実習記録表を提出していただきます。（詳細につきましては、実技講習当日にご説明いたします。）

6. 申込締め切り日 令和8年8月19日（水）（なお、締め切り日前でも、お申込み者数が定員に達しましたら締め切りますので、お早めにお申込みください。）

7. 研修修了証の発行

検査実習記録表の審査に合格した方には、研修修了証が送付されます。

8. お申込み要領

（1）受講をご希望の方は、別添の「（仮）申込書」（様式2A₂号）、「申込調書」（様式2-1A号、検査業の方のみ）に必要事項をご記入の上、受講資格を証明する合格証書等の写しと共に、当支部へFAX等でお送りください。記載内容を審査の上、受講可能な場合は改めて、正式な「研修申込書」、「申込調書」（検査業の方のみ）、「実務証明書」の用紙等をお送りいたします。

なお、「申込調書」は、検査業の方のみ必要で、過去1年間のフォークリフト10台分の月次点検等の実績をご記入ください。

また、「実務証明書」は受講資格の実務経験年数が2社以上にまたがる方のみ、ご提出ください。

※建荷協鳥取県支部ホームページよりWeb申込も可能です。

（2）正式な研修申込書等に漏れのないようご記入・捺印の上、（3）の添付書類を同封して、当支部へ郵送等でお申込みください。研修申込書受理後、「資格取得研修受講票」をお送りいたします。

（3）研修申込書には下記の添付書類を同封してください。

①申込調書（様式2-1A号）→検査業の方のみ

②実務証明書（様式2-2A号）→実務経験年数が2社以上にまたがる方のみ

③受講資格を証明する書類の写し。（卒業証明証、卒業証書、合格証書、免許証、特定自主検査検査員研修修了証等）

④写真（30mm×40mm カラー）1枚。証明写真専用撮影機、証明写真撮影店舗で撮影したもの、または同等の品質のものを研修申込書に貼付。

(4) 受講料の振込み

研修申込書受付後に、当支部よりお送りする「請求書」に記載された口座へお振り込みください。

※その他受講料等につきましては、建荷協鳥取県支部ホームページ研修・教育等の予定に掲載のあります詳細の中の「しおり」をご覧ください。

(5) 研修申込書は下記へ郵送等してください。また、お申込み等でご不明な点がございましたら、ご連絡ください。

(公社) 建設荷役車両安全技術協会 鳥取県支部

住所：〒682-0802 鳥取県倉吉市東巖城町12 中部建設会館1F

TEL：0858-22-1400 FAX：0858-23-4667 E-mail：sac11@mx1.alpha-web.ne.jp

研修当日の連絡先：070-3849-0838

9. 携行品

- ・顔写真付き身分証明書（自動車運転免許証等） 【研修当日、受付時にご提示ください】
- ・学科：資格取得研修受講票、筆記用具
- ・実技：ヘルメット、安全靴、作業服、筆記用具等（不携帯の場合には受講できません。）

10. 個人情報の取り扱いについて

(仮) 申込書、研修申込書、申込調書、実務証明書等にご記入いただいた個人情報につきましては、研修業務、修了証の発行・再発行、他の講習等の案内以外の目的には使用いたしません。

11. 駐車場について

学科会場の駐車場につきましては、建物側（南側ブロック）のみで、北側ブロック（指定番号あり）には、絶対に駐車禁止です。

別表（受講対象者）

○印は、取得済の資格による受講可能なコースを示し、－印は受講できないコースを示しています。
また、経験年数は、受講資格取得後のフォークリフトの点検または整備の経験年数を示します。

			検査業者検査員			事業内検査者	
取得済の資格		経験年数	21 時間コース	18 時間コース	検査実習台数	9.5 時間コース	検査実習台数
旧職業能力開発促進法	建設機械科の職種に係る職業訓練指導員免許取得者	1 年以上	－	○	5 台	○	2 台
	建設機械整備科の訓練修了者	1 年以上	－	○	5 台	○	2 台
	建設機械整備に係る 1 級または 2 級の技能検定合格者	1 年以上	－	○	5 台	○	2 台
建設業法	建設機械施工技術検定 1 級合格者	1 年以上	－	－	－	○	2 台
	建設機械施工技術検定 2 級合格者（全種別該当）	1 年以上	－	－	－	○	2 台
1 級四輪自動車整備士 2 級ガソリン自動車整備士 2 級ディーゼル自動車整備士		1 年以上	○	－	10 台	○	3 台
厚生労働省労働基準局長が認める者	3 級自動車シャシ整備士の技能検定に合格し、かつ 3 級自動車ガソリン・エンジン整備士または 3 級自動車ディーゼル・エンジン整備士の技能検定合格者	3 年以上	○	－	10 台	○	3 台
	フォークリフト以外の特定自主検査検査業者検査員資格保有者	1 年以上	－	○	5 台	－	－
	フォークリフト以外の特定自主検査事業内検査資格保有者	1 年以上	－	－	－	○	2 台

研修会場への地図



特定自主検査資格取得研修（仮）申込書

受講者は表面・裏面の太線枠内を記入、該当項目には「✓」印を付ける。

研修 の 種 類	☐ 事業内検査者		☐ 基礎工事用機械 ☐ 締め固め用機械 ☐ コンクリート打設用機械 ☐ 高所作業車		受 講 コース	時間
	☐ 検査業者検査員		☐ フォークリフト ☐ 整地・運搬・積込用 掘削用及び解体用機械		検査実 習台数	台
受 講 者	ふりがな			生年月日	年 月 日	
	氏 名					
	現 住 所	〒		TEL. ()		
勤 務 先	ふりがな					建荷协会会员番号
	事業所名					
	所属部署				入社年月	年 月
	所 在 地	〒				
	連 絡 者 責 任 者	職名	氏名	TEL. FAX.	() ()	
受 講 資 格	学 歴	卒業年月	受講する機械の実務経験			
	学校 科	年 月	☐ フォークリフト ☐ 整地・運搬・積込用 掘削用及び解体用機械	☐ 点検・整備 ☐ 設計・工作 ☐ 運転		
	資格の種類 (修了証, 免許証等の番号)	交付年月日	☐ 基礎工事用機械 ☐ 締め固め用機械 ☐ コンクリート打設用機械 ☐ 高所作業車	経験年数 年		
	()	年 月 日		自 年 月 至 年 月		
	()	年 月 日		必要経験年数 年		
	事業主（事業所の代表者）の証明					
上記の通り相違ないことを証明いたします。						職氏名 印
公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会会長 殿						申請者氏名 (本人自署)

[注記] (1) 記載事項を訂正したときは訂正印を捺印する。

(2) 運転を業務とする者が行う始業点検又はこれに伴う簡単な修理は、点検又は整備に該当しない。

(3) ご記入頂いた個人情報につきましては、公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会が責任を持って管理し、当協会が実施するその他研修、各種セミナー、講習会、調査等の目的以外に使用することはありません。

検査業者検査員資格取得研修申込調書

1. 受講者

ふりがな		研修の種類
氏 名		☐ フォークリフト ☐ 整地・運搬・積込用、掘削用及び解体用機械 ☐ 基礎工事用機械 ☐ 締固め用機械 ☐ コンクリート打設用機械 ☐ 高所作業車
生年月日	年 月 日	
勤務先 事業所名		

2. 検査整備の実績

受講する研修の種類に該当する機械について、過去1年間の月次点検以上の内容の点検又は整備（車検）の実績をフォークリフトについては10台、他の機械については5台記入して下さい。なお、実施月が異なれば同一機番でも差し支えありません。

No.	機 種 区 分	メーカー名	型 式	製造・車体番号	検査年月日
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

機種区分	代表的な機械
・フォークリフト	フォークリフト
・整地・運搬・積込用、掘削用及び解体用機械	ドラグ・ショベル、パワー・ショベル、トラクターショベル、ブル・ドーザー、モーター・グレーダー、ブレーカー、※鉄骨切断機、※コンクリート圧砕機、※解体用つかみ機 (注 ※はH25年7月以降)
・基礎工事用機械	くい打機、くい抜機、アース・ドリル、アース・オーガー（含む建柱車）
・締固め用機械	ローラー（含むロード・ローラー、タイヤ・ローラー、振動ローラー、ハンドガイドローラー）
・コンクリート打設用機械	コンクリートポンプ車
・高所作業車	高所作業車

3. 実績の証明

事業主（事業所の代表者）の証明	年 月 日
上記の者は、当事業所の従業員であり、上記の実績を有することを証明します。	職氏名 印

実 務 証 明 書

この証明書は、受講資格の実務経験年数が2社以上にまたがるときに、前の勤務先の
実務経験年数を証明するための書類です。

受 講 者

ふりがな		生年月日	年 月 日
氏 名			
現勤務先 事業所名			

上記の者は、下記の通り実務に従事していたことを証明します。

前 勤 務 先

ふりがな				
事業所名				
所属部署				
所 在 地	〒 ー ー ー ー ー			
入社年月	年 月 入社			
退社年月	年 月 退社			
実務経験	取扱い機械	実務の種類	実務経験期間	経験年数
		☐ 点検・整備 ☐ 設計・工作 ☐ 運転	自 年 月 至 年 月	年 月
年 月 日 事業主職氏名 印				